

# 第1回 日本GRACE研究会年次大会

# GRACE研究会の 立ち上げと今後

日時

2018年 **12月16日** 日  
13時30分～18時

会場

昭和大学上條講堂

東京都品川区旗の台1-5-8

最寄駅：旗の台駅(東急池上線、大井町線)、品川駅から  
約15分

参加費

3,000円(事前振込)、当日4,000円

参加申し込みはホームページから  
<http://gracejapan.org>

●大会長 高宮 有介

昭和大学医学部  
医学教育学講座 教授



●世話人代表 恒藤 暁

京都大学大学院医学研究科  
人間健康科学系専攻 教授



GRACEは、医療人類学者であり仏教の師でもあるジョアン・ハリファックス老師が、ケアする自分自身のあり方や死生観について体験的に探求する「Being With Dying(死にゆく過程と共にあること)」というプログラムを、最新の脳科学や認知科学の成果に基づいて整理し、コンパッション(compassion:慈悲心・思いやり)に根ざしたケアのあり方を育むために構築されたトレーニングです。GRACEは、(1)Gathering attention(注意を集中させる)、(2)Recalling intention(動機と意図を想起こす)、(3)Attunement to self/other(自己と他者の思考、感情、感覚に気づきを向ける)、(4)Considering what will serve(何が役に立つかを熟慮する)、(5)Engaging and Ending(行動を起こし、終結させる)とそれぞれの頭文字をとった5つのパートから構成されます。

今回は、GRACEの生みの親であるハリファックス老師を招いての研究会です。是非、ご参加ください。

## プログラム

●瞑想と導入 藤田 一照(曹洞宗僧侶)

特別講演

●「GRACEの本質とは？」



ジョアン・ハリファックス老師

パネルディスカッション

●「GRACEの実践に向けて」

司会

恒藤 暁(京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻 教授)

パネリスト

高宮 有介(昭和大学 医学部医学教育学講座 教授)

栗原 幸江(都立駒込病院 緩和ケア科 心理療法士)

朴 順禮(慶應義塾大学 看護医療学部 専任講師)

笹良 剛士(友愛会南部病院 緩和ケア医)

●「グループワーク」 「コンパッションとは何か」

●歌う瞑想

中野 民夫(東京工業大学 リベラルアーツ研究教育院 教授)

## 昭和大学 上條講堂へのアクセス

●東急池上線・大井町線  
旗の台駅東口下車 徒歩5分

●都心からお越しの場合は  
JR五反田乗換→池上線  
または JR大井町乗換→大井町線

東急池上線と大井町線が交差している旗の台駅で降りて下さい。  
降車後は 東口 の改札を出て左折し、下の地図に従ってお進み下さい。

